

報道関係各位

2018年8月21日
学校法人 東京国際大学

外国人新入生対象：自分を守るチカラをつける！～第一弾～ 「地震防災ワークショップ」取材のご案内

学校法人東京国際大学(理事長・総長:倉田信靖)は、一般社団法人和なびジャパン(代表:木村素子)の協力のもと、留学生を対象とした「地震防災ワークショップ」を開催します。防災の日(9/1)を間近に控え、来日したばかりの留学生が、災害弱者とならぬよう「災害時の心構え」を学びます。

つきましては、留学生対象「地震防災ワークショップ」を取材いただきたく、ご案内させていただきます。

日 時：2018年8月27日(月) ①10:00~/②13:30～ ※①と②の内容は同じ。各回2時間半。
会 場：東京国際大学第1キャンパス(埼玉県川越市市場北1-13-1)
内 容：地震の時にとるべき行動/学内・学外での避難システム/日ごろの備え/防災用語 等
(プログラムは全て英語で進行します。)

東京国際大学には世界60カ国1,200名が在籍し、この9月には30カ国の留学生が入学を予定しています。ワークショップは、本学のE-Track(English Track Program)で学ぶ留学生とJapan Studies Program(JSP)で学ぶ留学生、約220名を対象に実施します。

カルタを使って“余震”、“津波”などの防災用語を学び、机の下に入る、高いところへ逃げる、建物の外に出るなど、災害時を想定した実践的な訓練を行います。昨年ワークショップに参加したスウェーデンの留学生は「(震災時に)何をすべきか知ることができた。地面が揺れ動くなんて想像もできなかった。」と衝撃を受けていました。

このワークショップを通じ、日本での留学生生活を不安なく過ごせるよう災害リテラシーを身に付けます。

【東京国際大学の留学生の受け入れについて】

東京国際大学では、主に①：学部(English Track Program)、大学院(English Track Graduate Program)と、②：日本研究プログラム「Japan Studies Program(JSP)」の2つに分かれて留学生を受け入れており、E-Trackでは、教養科目、専門科目のすべての授業を全て英語で学ぶ「英語学位プログラム」です。

【一般社団法人和なびジャパン】

主に在住外国人向けに防災ワークショップを行っている団体です。大使館、企業、インターナショナルスクールや国際交流団体など、7年間で延べ3,000人近くを対象に実施しています。



昨年の地震防災ワークショップ

本件に関するお問合せ先

学校法人東京国際大学 企画広報1課(担当:沖田、松本)
TEL: 049-233-2681 FAX: 049-232-3300 Email: kouhou@tiu.ac.jp

※ご取材いただける場合は、お手数ですが事前に上記までご連絡をお願いいたします。

①10:00～12:30 / ②13:30～16:00

	プログラム	形式	おおよその 所要時間
	イントロダクション	座学	40分
	Introduction		
1	地震が起きたらどうする？	クイズ	
	Best Practice on How to React to an Earthquake		
2	地震リテラシー 地震学に基づいた情報、 そして社会の防災のしくみを知る	座学	25分
	Earthquake Literacy		
	休憩		10分
3	正しい情報を入手する	座学	10分
	How to Collect Information		
4	災害時サバイバル日本語レッスン	座学 ワークショップ	45分
	Earthquake-related Survival Japanese Lesson		
5	家族と連絡を取る	座学	10分
	How to Get In Touch with Family		
6	地震に備える 一家具の固定や家具の配置	座学	5分
	How to Proof Your Home		
7	地震に備える 一防災キットや自宅での備蓄	座学 デモンストレーション	5分
	How to Prepare Your Emergency Kit		

本件に関するお問合せ先

学校法人東京国際大学 企画広報1課（担当：沖田、松本）

TEL：049-233-2681 FAX：049-232-3300 Email: kouhou@tiu.ac.jp

※ご取材いただける場合は、お手数ですが事前に上記までご連絡をお願いいたします。